

2023年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
36303	ブライダル演習 I Bridal 1	安江美操	✓	専門	1	選択	1.2後期

科目の概要

結婚式の意味と歴史、成り立ちや儀式の意味を知り理解を深めることにより、これからの価値ある結婚式の在り方を考察し本質を学ぶ。そのために、結婚式に関わる様々なアイテムの基礎と実務の知識を深め、柔軟なトータルコーディネートを学習し多様なニーズに対応できる企画提案力の基礎を習得する。さらにコミュニケーションスキルを学ぶ事で社会人としての基礎を構築し、教養を身に付ける。この授業ではディプロマポリシー③広い視野と柔軟な思考を身に付け独自の発想や表現ができることを身に付ける。
★ブライダル業界での経験を元に、ブライダルの実際を現状に即して解説する。

学修内容	到達目標
① 婚礼の本質と定義を学ぶ ② 婚礼アイテムを学ぶ ③ 挙式と披露宴の意味と効果を学ぶ ④ コミュニケーションスキルを学ぶ ⑤ ペアワークを実践する。	① 結婚式の定義を説明することができる。 ② トータルコーディネートをを行うことができる。 ③ ニーズに合ったスタイルを計画することができる。 ④ 柔軟に人間関係の構築を行うことができる。 ⑤ 他者との協調性の重要性を感じることができる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素 **学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例**

前に踏み出す力	主体性	<ul style="list-style-type: none"> 知識修得のために自ら講義以外の時間を使い調査したことを記述できる。 テキスト以外の関連書籍を読み、講義に関連する幅広い情報を収集できる。
	働きかけ力	
	実行力	<ul style="list-style-type: none"> 決めたテーマに向かって自分の意見を一貫させ、前向きに目標に向かってやり遂げることができる。
考え抜く力	課題発見力	<ul style="list-style-type: none"> 知らない知識や他者の意見を取り入れることで発生する意見相違の要因を発見でき、自らの意見と調整し目的達成のために必要な課題を見つけることができる。
	計画力	<ul style="list-style-type: none"> 計画したことに対して最後まで諦めることなく、それを達成させるための最適な方法を考え抜くことができる。
	創造力	<ul style="list-style-type: none"> 固定概念に捉われることなく自由で柔軟な発想ができる。 基礎を理解したうえで、自らのアイデアを組み合わせることで創造することができる。
チームで働く力	発信力	<ul style="list-style-type: none"> ヒアリングワークで、聞き手にとってわかりやすく、声の大きさや話すスピードを考えて話ができる。
	傾聴力	<ul style="list-style-type: none"> 他者が話をしている時、聞き手として話し手が話しやすくなるように配慮して聞いていることと、聞いている話に対して質問をする意欲を持つことができる。
	柔軟性	<ul style="list-style-type: none"> 様々な意見を受け入れることができ、そこからさらにオリジナルの発想や思考へと見解を広げていくことができる。
	状況把握力	
	規律性	<ul style="list-style-type: none"> 遅刻・無断欠席をせず、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト：ありがとうの気持ちを贈るハッピーウエディングBOOK（監修 岡村奈奈 岩下宣子）1500円
 授業中に関連プリント適宜配布
 ワーク用教材：結婚情報誌 招待状作成キット一人500円以下
 参考文献：なし

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連：ファッション・アートフィールド、ライフ・デザインフィールド
 資格との関連：なし

学修上の助言	受講生とのルール
<ul style="list-style-type: none"> 結婚式のアイテムやしきたりなど初めて聞く言葉が多く、またテキスト以外のことは配布プリントや板書で説明するのでノートをとること。 配布プリントがあるので内容ごとに保管すると良い。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業中の私語は慎み能動的に参加すること。 携帯電話は鞆にしまうこと。（市場調査でインターネット検索を行う場合を除く） ワークは特に積極的に参加してほしい。

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	60	①	✓	<p>■授業で学習した基礎内容を総合的に理解し、取り上げたテーマや題材を適切に捉えて結婚と結婚式の概要を理解できているかを評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・結婚式の基礎知識と婚礼業界の変遷を説明することができる。 ・婚礼に関わるアイテムを連動させて理解し説明することができる。 ・挙式の種類、披露宴の意味を理解し、それぞれの内容を説明することができる。 	
			②	✓		
			③	✓		
			④			
			⑤			
	平常評価	小テスト	0	①		
				②		
				③		
				④		
				⑤		
		レポート	0	①		
				②		
				③		
				④		
				⑤		
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	30	①		<p>■プレゼンテーションボードのテーマ性、内容の明確さと、完成度を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヒアリングペアワークの内容が課題に対して適切に聞き取れていること。 ・テーマとコンセプトが合致して提案されていること。 ・表現方法と提案力、発想力を、限られた教材のなかから最大限引き出す創意工夫があること。 		
		②	✓			
		③				
		④	✓			
		⑤	✓			
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①		<p>■社会人になっていくうえでの規律性があるかを評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受講態度、遅刻・欠席、意欲欠如、ワーク参加への非協力態度は減点する。 (主体性) テキスト以外の関連書籍も読み幅広い知識習得をしていること。 (実行力) 目標に対して一貫性を持って取り組むこと。 (課題発見力) 他者との意見相違を受け入れ課題を見つけることができる。 (創造力) 固定概念に捉われず自由な発想がある。 (発信力) 自らの意見とアイデアと見解を発言できる。 (傾聴力) 話し手の側にたって聞く姿勢があること。 (規律性) 遅刻、無断欠席など学習意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。欠席した場合は欠席届を提出し、フォローレポート課題を行う。 	
			②			
			③			
			④			
			⑤	✓		
総合評価割合		100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>①筆記試験 成果発表 ワーク 社会人基礎力の「創造力」を発揮できている。</p> <p>②成果発表とワークにおいて率先的に行動し幅広い提案力を身に付けている。</p> <p>③独自のアイデアと柔軟な発想力を身に付けている。</p> <p>【S(秀)】：①+②+③ 【A(優)】：①+②</p>	<p>①筆記試験 社会人基礎力の「創造力」を発揮できている。</p> <p>②成果発表 ワークに能動的に参加している。</p> <p>③幅広い提案力を身に付けている。</p> <p>【B(良)】：①+②+③ 【C(可)】：①+②</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	オリエンテーション 主旨目的、ブライダルの仕事と業界の特徴を認識する。	講義	本授業主旨とブライダルの仕事と業界の特徴を理解することができる。	(復習) 配布資料を読み直す。 (予習) 配布資料を読んでくること。	90	規律性
2	日本と外国のブライダル事情を比較検討しながら日本の特性、婚礼文化歴史を学ぶ。	講義 日本の婚礼の魅力を見つける。	日本と外国の挙式の捉え方の違いを説明できる。	(復習) 配布資料とテキスト 14～16Pを読み直す。 (予習) テキスト58～59Pを読み挙式種類の名称を知る。	90	課題発見力
3	挙式披露宴の映像を鑑賞し、実際の結婚式をイメージする。 挙式の種類を学ぶ。	講義 日本の婚礼の魅力についてフィードバック。	挙式の種類を理解し、説明できる。	(復習) 2週目範囲の要点をまとめる。(予習) テキスト130～133P 140～141P 150～153P を読み名称を知る。	90	主体性
4	ペーパーアイテムの種類を学ぶ。招待状の書き方を理解する。引出物について学ぶ。	講義 挙式形態のフィードバック。 招待状と引出物のルールについて疑問点を出す。	招待状の書き方を説明できる。 引出物の意味を説明できる。	(復習) 挙式種類を暗記する。 (予習) テキスト98～115Pを読み種類を知る。	90	主体性 柔軟性
5	衣裳 洋装和装の種類を学ぶ。衣裳の意味、特に和装小物の意味を理解する。	講義 衣裳写真のスライド上映。 招待状と引出物ルールの疑問点フィードバック。	男女の洋装和装の全ての種類が説明できる。	(復習) 招待状の作成方法の3つのポイントを整理する。 (予習) テキスト116～117Pを読みブーケの名称を知る。	90	主体性
6	装花の種類を学ぶ。美容の特徴を理解する。衣裳と関連づけブーケとの相性を考察する。	講義 ブーケと会場装飾のスライド上映。	ブーケの種類が全て説明でき、ブーケとドレスの相性を理解できている。	(復習) 和洋装の種類を暗記する。 (予習) テキスト120～121Pを読み様々な撮影方法があることを認識する。	90	課題発見力
7	婚礼写真と映像の種類と特徴を学ぶ。 結婚式の映像鑑賞。 テーマとコンセプトについて考察する。	講義と実習 ブーケ種類のフィードバック。 映像鑑賞で、結婚式のイメージを得る。	写真映像の種類と、それぞれの特徴を説明できる。 テーマとコンセプトの意味を理解できる。	(復習) ブーケ種類を暗記し、ドレスとのコーディネート例を1つ挙げる。 (予習) 結婚式のコンセプトを考える。	90	創造力
8	司会と音響の役割と特性を学び、ウェディングプランナーとしての役割を理解する。	講義 ドレスとブーケのコーディネート例を1つフィードバック。 ウェディングプランナーの仕事内容の例を説明する。	結婚式を創るには多数の協力者がいることと、リーダーとしてのべき姿を理解できている。	(復習) 写真と映像の種類を暗記する。 (予習) テキスト130～133Pを見直し招待状作成手順を理解する。	90	創造力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	招待状作成。 招待状本状を作成する。	実習。 招待状作成のフローを説明し、それに沿って作成する。	招待状の慣習とルールを理解できていること。	(復習) ドレスとブーケのコーディネートについて、その組み合わせにした理由を説明できるようにする。 (予習) テキスト148～149Pを読み料理種類を知る。	90	実行力
10	婚礼料理とテーブルコーディネートについて。	講義 形態や招待客層によつての料理種類の提供方法の違い、基本のテーブルコーディネートの種類を説明する。	結婚式の料理種類の名称と特徴を説明できる。 提供方法(着席と立食、コースとビュッフェ)によるスタイルの違いとテーブルコーディネートの考え方の基本と種類を理解できていること。	(復習) 招待状を作成した感想を明記する。 (予習) 配布プリントを読んでくる。	90	課題発見力
11	プレゼンテーションボード作成ワーク① 新郎新婦ペルソナ設定ワーク。結婚情報紙を使用する。 イメージしている希望の結婚式を設定する。その内容をシートに書いて言語化する。	実習 やりたい結婚식을イメージ化する。 ペルソナ設定シート作成。	創造力をもって能動的に作成していること。	(復習) 婚礼料理の種類とテーブルコーディネートの種類を暗記する。 (予習) テーマウエディング作成についてコンセプトを考えてくる。	90	課題発見力
12	プレゼンテーションボード作成ワーク② 結婚情報紙とインターネットを活用して、設定シートに近い画像素材を収集する。	実習 設定した内容をビジュアル化していく。	イメージしたものをビジュアル化できる。 設定シートの内容と収集素材のイメージが合致していること。	(復習) 設定内容をまとめる。 (予習) やりたい結婚식을イメージしてボード作成準備をする。	90	計画力 創造力 発信力
13	プレゼンテーションボード作成ワーク③ ピックアップした画像を使って理想の結婚式プレゼンテーションボードを完成させる。	実習 設定した内容をビジュアル化していく。	イメージしているものをビジュアル化できる。 完成にむけて計画的に実行していること。	(復習) 設定内容をまとめる。 (予習) ボード完成に向けて準備する。	90	実行力 発信力
14	プレゼンテーションボード作成ワーク④ ピックアップした画像を使って自身の思い描く理想の結婚식을ボードに貼り完成させる。	実習。 設定した内容で作成する。 ボードを完成させる。	完成に向けて計画的に実行していること。	(復習) 画像化した作品を客観視する。 (予習) 日本の結婚式が今に至ってきた経緯を調べる	90	実行力 発信力
15	婚礼文化と婚礼ビジネスのまとめ	講義 日本の結婚式が今の様式に至った変遷と冠婚葬祭を取り巻くビジネス環境について考察する。	日本の結婚式業界の変遷を理解できる。	(復習) 作成したプレゼンテーションボードの意図を文章で説明できるようにしておく。	90	創造力 傾聴力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力